

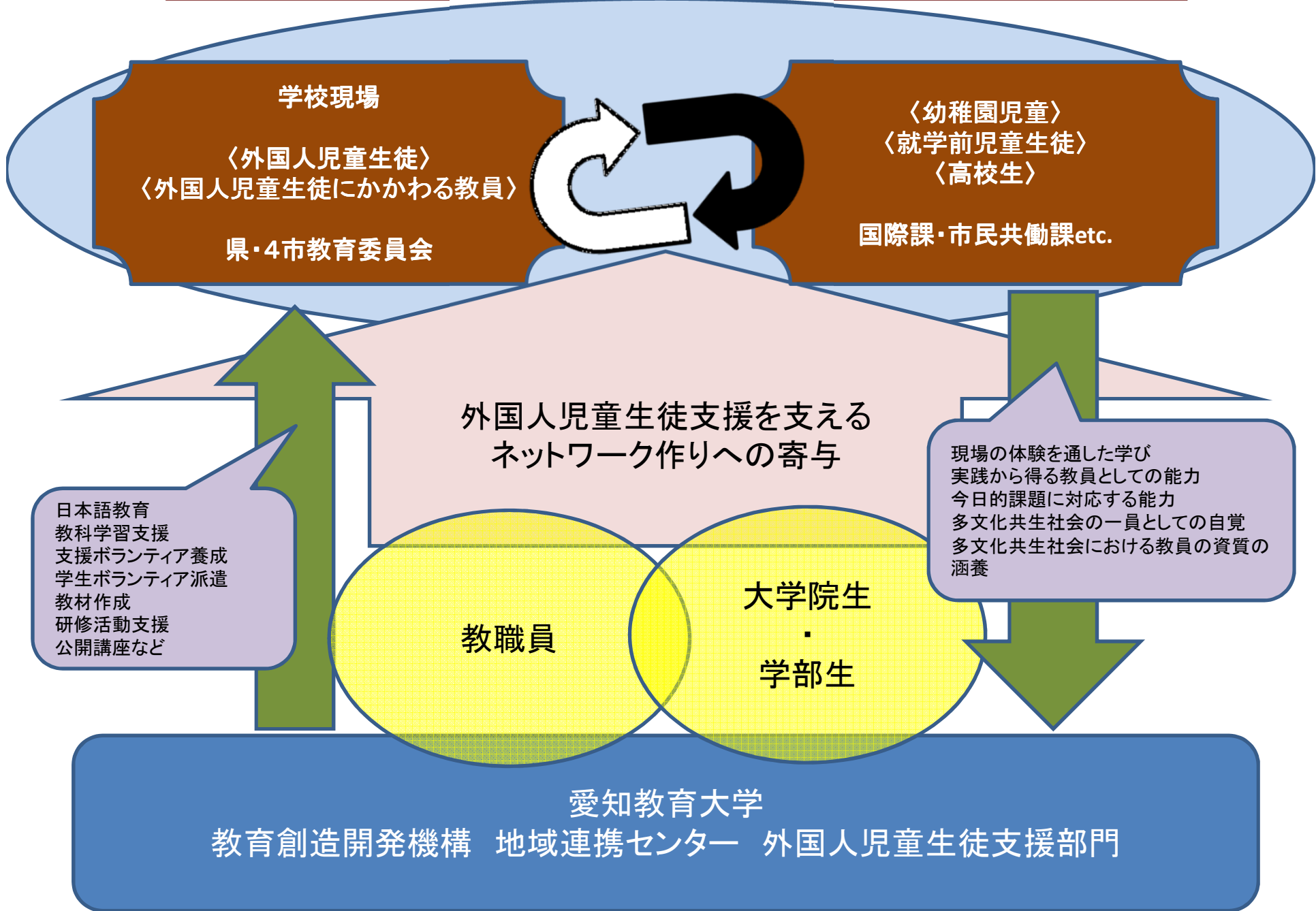
外国人児童生徒を軸とした
多文化共生社会をめざす教育支援
の構築

上田崇仁

日本語教育講座 准教授

地域連携センター 兼任教員

外国人児童生徒を軸とした多文化共生社会をめざす教育支援の構築



外国人児童生徒を軸とした多文化共生社会をめざす教育支援の構築

愛教大方式

学校現場、教育委員会、大学が連携し、支援者と被支援者という関係ではなく、外国人児童生徒、現場教員、学部生・大学院生が互恵的な関係に立ち、それぞれの将来を築く足掛かりを作っていく形での活動。

多文化共生社会へ

効果

外国人児童生徒、その保護者、担当教員とすべての現場の教員、教育委員会、大学、学生が、それぞれ互恵的な関係を持ち、当事者となることによって得られる知見を現在・今後の多文化共生社会に生かすことができる。

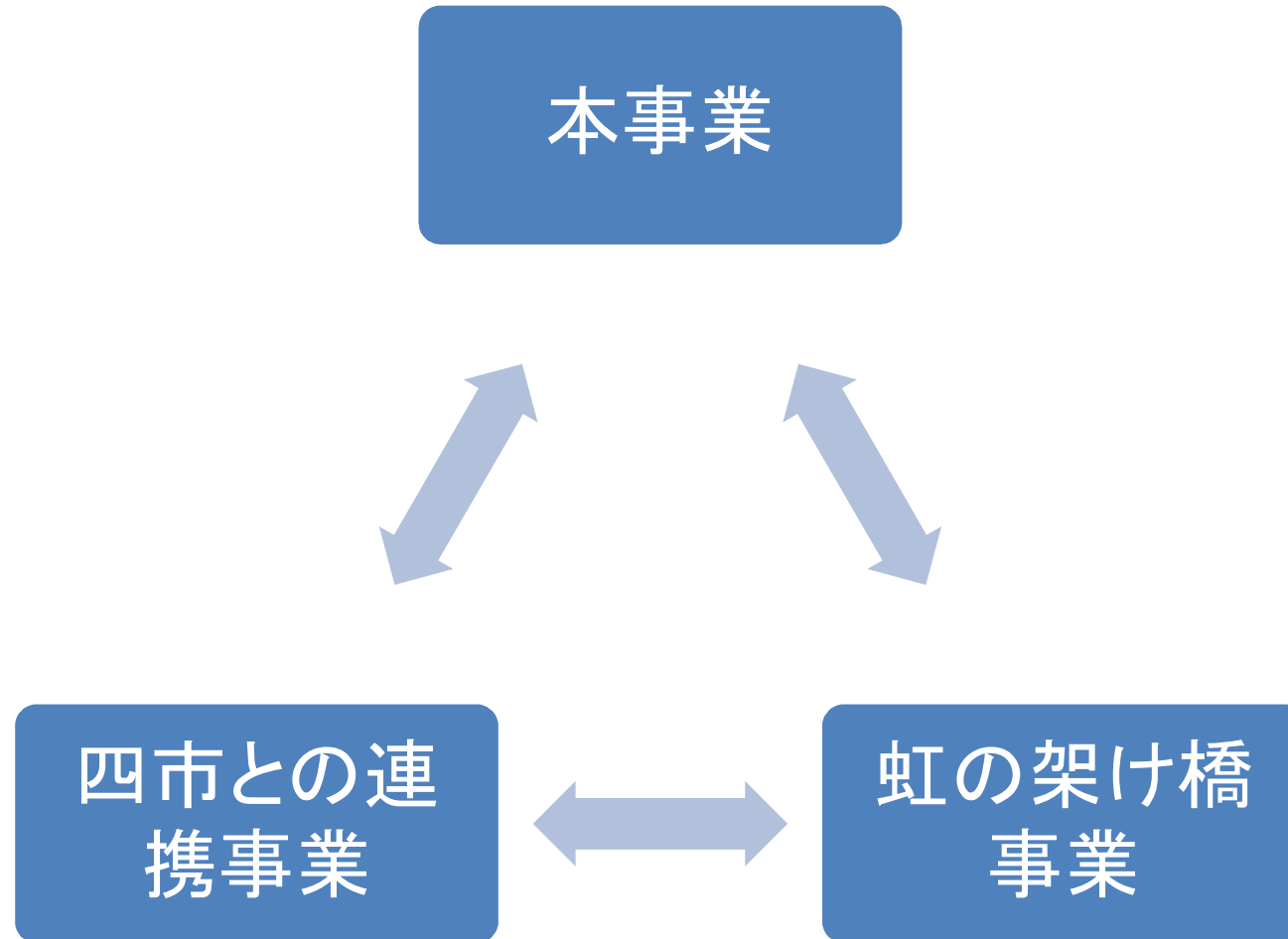
目的と狙い

学校現場での教育に大学と大学生・大学院生が支援という形で関わることで、学校現場の認識を変革し、担当教員の孤立化を避け、外国人児童生徒の孤立化を避け、その保護者の孤立化を避けることを目的とする。

背景と課題

外国人児童生徒をめぐる諸問題が学校現場の特定の教員に任されている。
担当教員の孤立化、外国人児童生徒の孤立化、その保護者の孤立化。

事業の連携



2011年度の活動 ①

- 幼稚園・保育園の協力先を探し、どのような支援が進められるのかについて検討開始。
- 高等学校の外国人選抜クラスに対する支援として、日本語能力試験2級合格を想定した指導を開始。
- 四市との連携による小中学校への学生派遣、「虹の架け橋事業」による不就学児童生徒支援、市や学校レベルでの研修会講師等

2011年度の活動 ②

- 刈谷市子ども課で幼保の事業について説明
- 刈谷市、豊田市で幼稚園と保育園の見学
- 刈谷市子ども課で今後の幼保の取り組みへの協力をお願いし、了解を得る

2011年度の活動 ③

- 外国人児童生徒支援に関心を持つ学生に対する勉強会の複数回開催
- 外国人集住都市会議の研修会講師
- 土曜親子日本語教室

2011年度の活動 ④

- 講演会の開催
 - 「“こころ”と“ことば”をどう考えるか」
 - 就学前段階の支援についての講演
 - 石浜西小学校での実践についての報告
- 調査活動

2012年度の活動 ①

- 刈谷市子ども課へ今年度の予定
 - ①保護者向けのガイドブック作成
 - ②保育園と幼稚園での定期的な見学希望
 - ③保育士の研修でのお話し
- 刈谷市かりがね保育園とかりがね幼稚園を隔週で見学(5月より毎週木曜日の午前中)

2012年度の活動 ②

- 知立市子ども課を訪問し、外国人園児が多い園での配布物の閲覧を要望
- 知立市の保育園3園を訪問し、園長先生や通訳の方からお話しを伺い、配布物を収集。
- 9月知立市の保育士研修会での講演予定
- 12月中に刈谷市向けのガイドブック完成予定

2012年度の活動 ③

- 高校での活動は継続
- 虹の架け橋事業は継続
- 外国人児童生徒支援に関心を持つ学生への勉強会開催
- 連携四市をはじめとした研修会講師

2012年度の活動 ④

- 11月3日の講演会
 - 一般の方へ
- 11月14日の研修会
 - 連携四市の現職教員の方々を対象に
- 土曜親子日本語教室

今後の展望

- 学校現場と大学との連携
 - 教員を志望する学生の現場経験
 - 現職の先生方への研修
 - 子どもたちの支援
- 学校外との連携
 - NPO団体
 - 地域のボランティア
 - 学校によっては保護者